

令和2年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> 柔軟で多様な学びのシステムを活かした教育課程の編成を推進する。 生徒が主体的に学び、学力の定着が図れるような授業を実現するための研究を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①新教育課程を決定する。 ②ICT機器等を活用することで、生徒が主体的に学べる環境を構築し、分かりやすい授業を実現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①従来からの検討を発展させ、新教育課程の編成を進める ②ICTを活用し、教員間で連携・共有を図りながら「わかる・できる」授業を目指すとともに、BYOD回線を利活用した効果的な授業展開を実践する。 	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い意見の集約を図り、新課程の編成が行えたか ②ICTを活用した授業例や教材等を教員間で共有しながら授業改善ができたか。 					
2	生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> 多様な課題を抱える生徒に対応するため指導、支援体制の充実を図る。 学校行事を通して生徒の自己肯定感の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①関係機関の人材と連携し、相談・支援体制の充実を図る。 ・学校いじめ防止基本指針に基づく取組を徹底する。 ②生徒が主体的に活動し、自己肯定感が高められる環境づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ①SCやSSWの活用を促す。生徒情報の共有を徹底し、必要に応じてSCやSSWにつなげる。 ・いじめの原因につながるコミュニケーション力や人権意識の涵養を図る。 ②学校行事などで生徒が主体的に活動できるような環境づくりをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ①SCやSSWの利用状況。生徒の情報を共有するシステムを構築し、機能させたか。 ・ホームルームや集会などを通じてコミュニケーションや人権意識を高める取組ができたか。 ②学校行事や委員会活動、部活動が生徒主体の運営となっていたか。 					

視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
3 進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> 生徒一人ひとりが将来性、計画性を踏まえて自己実現ができる進路指導の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①多様な課題を抱える生徒に対応するキャリアサポート体制の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①年次の段階に応じて総合的にキャリア計画を企画実行する。 <ul style="list-style-type: none"> 各年次で総合的な探求の時間や進路カルテ、面談等を活用し、生徒一人ひとりの進路実現に向け支援する。 進路に関する情報を保護者と共有することで家庭との連携を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ①生徒の進路意識向上につながる取組みができたか。 <ul style="list-style-type: none"> 生徒の進路実現を支援するガイダンス等を実施できたか。 進路カルテの活用度を高めることができたか。 進路に関する情報等を保護者と共有することができたか。 					
4 地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> 地域に理解され、信頼される活動を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①防災活動について地域との協働を図る。 ②教育活動の情報発信の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①厚木市や近隣自治会と協働して、「避難所運営マニュアル」や「洪水時の避難確保計画」等を策定する。 ②ホームページの更新を定期的に行い、本校の教育活動や生徒の活動の様子を随時発信する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①「避難所運営マニュアル」・「洪水時の避難確保計画」を策定できたか。 ②ホームページを定期的に更新することができたか。 					
5 学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> 安全、安心な学校づくりのために三課程が連携して教育活動を展開する。 フレキシブルスクールとして三課程の情報共有を推進する。 生徒と向き合う時間を確保するために、教員の働き方改革を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①学校運営マニュアル等の内容の充実を図る。 ②ICT機器の活用により、学校運営の円滑化をさらに推進する。 ③長期休業期間中に学校閉庁日設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①「学校防災活動マニュアル」「洪水時の避難確保計画」「避難所運営マニュアル」等の内容の充実を図る。 ②ICT機器の活用を一層勧めるための研修を実施し、教職員のスキルアップをはかる。 ③閉庁期間を有効に使用して「働き方改革」を推し進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ①「学校防災活動マニュアル」「洪水時の避難確保計画」「避難所運営マニュアル」等の内容が充実したものになったか。 ②研修会の内容や、その後の教職員の活用状況に変化が見られたか。 ③閉庁期間を有効に使用できたか。 					